

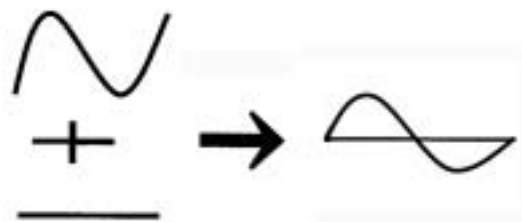
源河医院



源河医院 院長 源河 茂

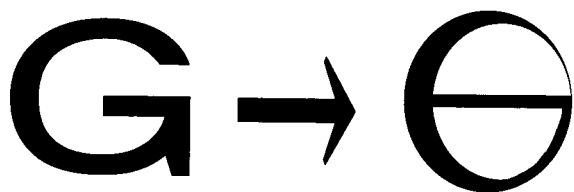


2004年7月、沖縄市中央区に医院を開設いたしました。ロゴマークは、私の叔父の源河朝徳氏が作成したものです。朝徳氏は元高校の数学の教師で、絵がうまく、歴史や文学についても造詣が深い方です。ロゴマークの作成にあたり、医院のモットーを四字熟語で表現するようにと指示されました。そこで、いろいろと考えたあげく、①運動治歪（運動はゆがみを治す）②營



② 營養創命


栄養はもともと營養と書いていました。消化・吸収・排泄という生命の営みを營養としていたのです。營養を植物の光合成を意味する緑で表現しています。營養が血液によって全身に運ばれることから、生命の躍動する姿を赤で表わしています。



養創命（營養は命を創る）③更学到老（更に学んで老に到る）というのを提示しました。それにもとづきロゴマークが作成されたのです。

まず、源河の頭文字のGをベースにします。円を2つに割った図ができます。

① 運動治歪

運動を波動ととらえ、それを～で表現しています。ゆがみを矯正し、まっすぐにするというのを直線で示しています。波動と直線を結合して という図ができました。

③ 更学到老

生命体は絶えず外界の影響を受け、新陳代謝によってその生命体を維持します。学びは人間一生の行為です。人間が学びの持続を止めたとき命は終焉に向かいます。学びは水のようにたんとと流れる情熱によって支えられているので、うすい青で表現しています。絶えざる学びによって人格を磨けば、その人は金色の輝きを放つということをも月の形で描いています。

最後に、医院が発展するようにと願いをこめて、右肩上がりのだ円形にしてあります。